



Vol.105

2014年10月号

ぶらざあ

ふみだそう、福祉でまちづくり



第三十九回茅野どんばん

8月9日に行われた茅野どんばん。夕方から始まった踊りに、ボランティアさんや障がいのあるみなさん約40人が、『ふれあい連』として参加しました。

開始直後から本格的に降り始めた雨のため、予定より早く踊りが終わってしまいましたが、そんな中、ふれあい連も熱気にあふれ、雨にも負けず元気いっぱいに踊りました。

撮影者 五味 功さん 山脇 江実子さん



九月二十三日は秋分の日。前後三日を言めた七日間が彼岸。彼岸に心を修養する教えがあります。



一日目 布施(ふせ)

他人に施しをする。自分の物や心と身体です。優しい言葉、笑顔が大切。

二日目 自戒(じがい)

約束ごとや規則を守り実践する。人に迷惑をかけない心がけ。生活習慣を整える。

三日目 忍辱(にんじやく)

苦しいこと、痛いことに耐える。怒らない。我慢する勇気を持つ。

四日目 中道(ちゆうどう)

どちらにも偏らない心。何事も両極端なものを見方をしない。

五日目 精進(しやうじん)

たゆみない努力。自分の好みや都合でなく、与えられたことに誠意を尽くす。

六日目 禅定(ぜんじやう)

精神を集中し、心を安定させること。仕事や勉強に集中すること。

七日目 智慧(ちえ)

真実を見極める眼を持つこと。ものごとを正確にとらえ、正しい判断をする。

暑さ寒さも彼岸まで。さわやかな季節。ちよつとした時間で良いので自らを省み、自分の行動に涼風を送り、ゆとりある心で「口は好日(こうこうじつ)心は好日(こころはこうじつ)」としたい。

共同募金



今年も10月から行われる赤い羽根共同募金運動。でも『赤い羽根共同募金って何だろう?』や『集めたお金は何に使っているの?』『募金なのになぜ目安額があるの?』など、疑問に思ったことはありませんか?

そこで、今回のやらざあでは、赤い羽根共同募金について紹介します。

赤い羽根共同募金ってなに?

赤い羽根共同募金は、1947年(昭和22年)に「国民たすけあい運動」として行われたのがはじまりです。

以後、毎年10月から12月にかけて行われる共同募金運動は、「地域福祉の推進」を目的として、今も続く歴史の長い募金活動です。そして60年以上たった今、社会が大きく変化
する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む活動や、自ら地域をつくっていく活動を財政面から支える仕組みとして、また、地域のみなさまのやさしさや思いやりを届ける運動として実施しています。



任意の募金になぜ目安額があるの?

共同募金は、募金が集まってから使いみちを決めるのではなく、事前に使いみちや集める額を決めてから募金を募る仕組みです。

そのため、毎年その計画を達成するために、1世帯当たりの目安額を定めて募金を募っています。

これはあくまでも目安額であり、決して強制的な額ではありません。

運動の趣旨をご理解いただき、地域福祉向上のためにご協力をお願いします。

目安額は、1世帯あたり800円です。



災害にも共同募金は使われています。

大規模な災害が起こったときの備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

平成23年の「東日本大震災」や、毎年起こっている様々な災害の際には、地域を越え、全国各地から赤い羽根共同募金を通じてたくさんの支援の輪が広がりました。

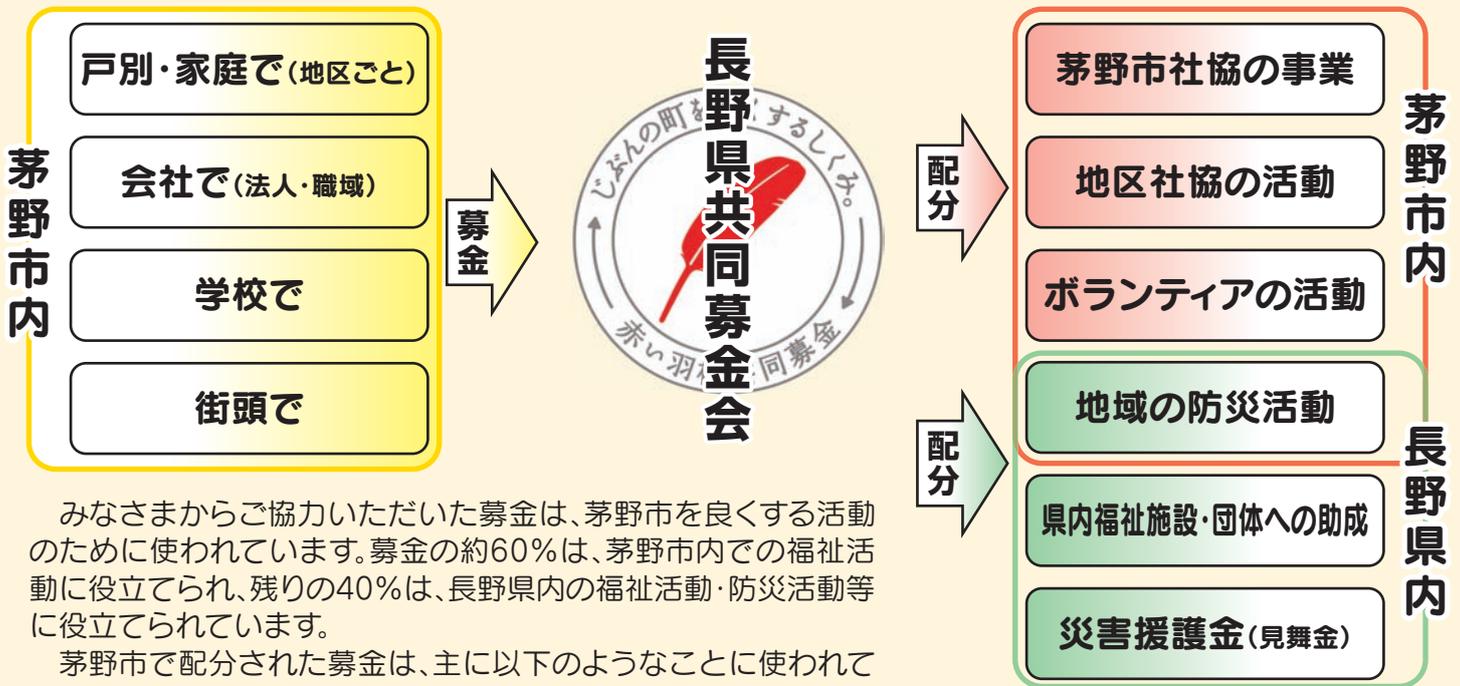


あたたかいご協力をお願いいたします。

自分のまちを良くするしくみ

赤い羽根

みなさまの募金の約60%は茅野市の福祉活動に活用されています。



茅野市社協の活動費



情報紙やらざあの発行や、市内の小・中・高校での様々な福祉活動への助成

地区社協の活動費



地区社協による、福祉推進委員活動など身近な地域の支えあい活動支援や、高齢者の昼食会や配食サービスなどの活動支援

市内ボランティアグループの活動助成



茅野市内の高齢者、障がい児・者、児童・青少年、住民等を対象にしたボランティアグループへの助成(助成を希望するグループは4ページをご覧ください。)

安心・安全のまちづくり活動助成



区・自治会等で防災のために整備する物品や設備の助成
《助成物品例》
テント・防災倉庫・発電機・投光機・AED など

今年も、赤い羽根共同募金にみなさまの

平成26年度
第2回

ボランティアグループ活動助成金説明会

開催のお知らせ

今年度、第2回目のボランティアグループ活動助成金の交付にあわせて、説明会を開催します。共同募金の配分金を財源とし、茅野市のボランティア活動の活性化を図ることを目的として、自主的で継続的なボランティア活動への助成をしています。

対象者 第1回目の助成金を交付されたグループ以外の登録ボランティアグループが対象となります。

日 時：10月9日(木)午後7時から

会 場：茅野市総合福祉センター 3階 第1会議室



※茶々と倶楽部母の輪・宮川地区ボランティア愛の会の助成金での活動の様子

茅野男性介護者の会「ケアメン」

茅野男性介護者の会「ケアメン」では、家族を介護する男性介護者の方が集い“男性”ならではの介護の悩み、やるせない気持ちを当事者同士が本音で語り合い、介護への活力や気分転換となる交流を開催。介護に必要な知識や情報の学習会も取り入れ、みんなで支えあい頑張り過ぎない介護で笑顔と安心を目的に開催しています。

在宅で介護をされている男性の方、一緒に「ケアメン」の仲間になりませんか？

開催日 毎月 第3火曜日

時 間 午後1時30分から午後3時まで

会 場 茅野市総合福祉センター

内 容 語らいの時間 情報交換 学習の企画 親睦会

会 費 無料(親睦会は会費制)

連絡先 (会 長)河西憲一 電話 72-6711

(事務局)茅野市社会福祉協議会 電話 82-1521

地域生活支援係(東部)湯田坂・浦田



ボランティア大募集！

西部デイサービスセンターでは、囲碁のお相手をしていただける方(初心者レベル)、花壇の手入れをしていただける方を大募集しています。

お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ
西部デイサービスセンター
(電話)82-6161
(担当)牛山



社協会費を未納の方は

ご協力ください

皆さまからご協力いただいている社協会費は、市内の地域福祉を推進し、「誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくり」の貴重な自主財源として活用させていただいています。

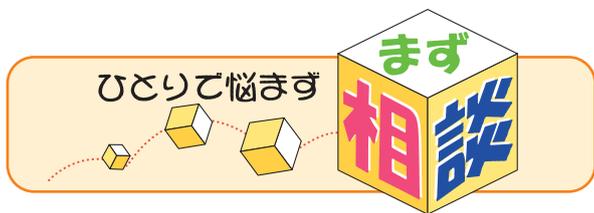
社協会費は、年会費でお願いしておりますので、まだご協力いただけていない皆さまには、ぜひご協力をお願いいたします。

納入先

各地区コミュニティセンターまたは、茅野市社会福祉協議会までお願いします。

ご連絡いただければ、お伺いいたします。

(電話)73-4431



人生には様々な悩みがあります。だれにも相談できない、どこに相談したらよいかわからない。そんなときは、まず社協にお電話ください。

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

(第3金曜日は年金相談もできます。)

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口

毎月第1・3土曜日

午後1時～午後4時

第2・4金曜日

午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談 (予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士 予約電話/73-4431

あなたと家族の悩み相談 ～家族のサポートライン～

ご家族を亡くされた方、病気に直面されている方
ご相談ください。

毎月第1月曜日 午後2時～午後4時

相談員：ボランティア

直通電話/82-0400

福祉やボランティアの相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

電話/73-4431 FAX/73-8030

相談は、総合福祉センター3階の相談室
または1階の社協事務所までお越しください

社協情報紙 **やらがあ** Vol.105

2014年10月号

発行/社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集/やらがあ編集委員会

〒391-0002 茅野市塚原2-5-45

TEL (0266)73-4431

FAX (0266)73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

読者の声

・「仮面の女神」が出土された中ッ原遺跡のすぐ近くに
住んでいます。20年前まで東京に住んでいましたが、
そこにも近くに縄文時代の遺跡がありました。

(湖東 50代 男性)

・今回、社会福祉協議会会長になられた和尚のつぶやき
を楽しみに読ませて頂きました。

(玉川 90代 男性)

・ボランティアで毎月区内の85才以上の方に「毎月のた
より」を出させていただいています。これをお届けす
る時、ちょっと一声かけて喜ばれています。このよう
な小さな一歩が地域の方々との交流の場となってい
ます。そこから心の絆も生まれてくるのではないでし
ょうか。

(湖東 60代 女性)

・福祉の事については、茅野市は大変進んでいると思
います。これも皆々様の力だと思います。これからますます
高齢者が多くなりますのでよろしく願い申し上げます。

(ちの 60代 女性)

・このクイズのおかげで紙面を見るようになりました。

(豊平 20代 女性)

今回のクイズ

名前はなあに？

私たちは赤い羽根共同募金のマスコットキャラクターです。私たちの名前は何でしょう？

①ころちゃんとかからくん
②夢ちゃんと宙くん
③愛ちゃんと希望くん

応募要領
クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらがあの感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り
10月20日

前回のクイズの答え
A『縄文のビーナス』 ②米沢埴原田 棚畑遺跡
B『仮面の女神』 ⑤湖東山口 中ッ原遺跡

当選者
矢崎洋さん(湖東) 原田健三郎さん(玉川)
田島和美さん(玉川)
当選された方には図書カードをお送りいたします。

たくさんのご応募ありがとうございました。

社協情報紙 **やらがあ** の発行にはみなさんの会費と共同募金が使われています。